

平成 27 年 1 月 23 日

名古屋産業大学
専任教員・非常勤講師 各位

教育研究センター
センター長 吉川 智

「学生による授業評価アンケート」の集計結果について

平成 13 年度後期から始めました授業改善のための「学生による授業評価アンケート」は、平成 26 年度で 13 年目を迎えました。これまでのアンケート結果をみますと、着実に成果が上がってきております。これもひとえに皆様のご協力によるものと感謝しております。

さて、平成 26 年度の秋学期のセメスターにおきましても 12 月第 1 週に皆様のご協力より「学生による授業評価アンケート」を実施させていただきました。結果がまとまりましたので、別紙のとおりご報告いたします。

今回の結果を前年同期（平成 25 度秋学期）と比較しますと、B 項目では 5 項目においてポイント評価が上昇しており、ポイント評価が下降している項目はありません。皆様の教育方法へのご努力が大きく反映されているものと思われます。

また、平成 26 年度春学期と比較しますと、B 項目では 3 項目においてポイント評価が上昇しております。その他、ポイント評価が下降している項目はありません。

ポイント評価が全体的に下降している点をおおきく受け止め、改めて皆様と授業改善の工夫をおこなっていきたく考えます。

学生自身のことについて問う A 項目についても、A (3)「あなたは、授業内容を理解するため主体的に（自分自身で）学習しましたか。」と A (4)「この授業を受けてみて、あなた自身がシラバスに記載されているこの授業到達目標を達成したと思いますか。」において、よりよい評価となってきましたことあわせてご報告いたします。

今回の結果をご参考にしていただき、ますます授業改善に役立てていただければ幸いです。